

令和 7 年度 入 学 試 験 問 題

総 合 問 題 (養 護 教 育)

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見てはいけません。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 解答用紙は6 枚、草稿用紙は2 枚です。
4. 各解答用紙には、受験番号を記入する欄がそれぞれ1 箇所あります。
すべて記入しなさい。
5. 試験終了後、問題用紙と草稿用紙は持ち帰りなさい。

〔問題Ⅰ〕 次の資料 1 ～ 3 を参考にして、以下の問いに答えよ。

○資料 1

こども大綱(令和 5 年 12 月 22 日閣議決定) こども家庭庁

この個所は著作権の関係で表示できません。
掲載の許諾が得られましたら、表示いたします。

注：隘路：物事を進める上で妨げとなるものや条件。

(出典) こども家庭庁「こども大綱」(令和 5 年 12 月 22 日閣議決定)より抜粋

この個所は著作権の関係で表示できません。
掲載の許諾が得られましたら、表示いたします。

(出典) 国連児童基金(日本ユニセフ協会)「イノチェンティ レポートカード 16 子どもたちに影響する世界 先進国の子ども
の幸福度を形作るものは何か」(2021. 2)より抜粋し、要約等改変をした。

この個所は著作権の関係で表示できません。
掲載の許諾が得られましたら、表示いたします。

(出典) 中日新聞「ロストチャイルド 第1部～第8部総集編」2023.12.25

なお、出題の都合上、一部改変した箇所がある。

問 1 次代の社会を担う子どもたちが身に付けるべき力とは何であると考えるか。あなたの経験に触れながら、そのように考える理由を 400 字以内で述べよ。

問 2 子どもたちの成長発達を支援する養護教諭として、あなたはどのような取り組みを行いたいと考えているか。あなたが問 1 で述べた内容をふまえ、具体例を挙げて 400 字以内で述べよ。

〔問題Ⅱ〕 高校生の A さんと B さんは生徒保健委員会の活動で他の生徒に熱中症予防を呼びかけるため、養護教諭に相談をしている。



A さん

A さん：先生が以前グラウンドで、熱中症予防のために大きな温度計のようなものを使って気温を測定していたのをお見かけしました。そのことについてお伺いできますか？



養護教諭

養護教諭：それはたぶん WBGT のことですね。WBGT は Wet Bulb Globe Temperature の略で、日本語に直訳すると湿球黒球温度といいます。湿球は球部を水で湿らせた温度計のことで、水分が蒸発した時の冷却熱と平衡した時の温度を測っています。



B さん

B さん：ということは、湿度が低いほど湿球の温度と普通の気温との差が大きくなるということですか？^(ア)



養護教諭

養護教諭：その通りです。普通の気温は湿らせていない温度計で測るので、乾球といいます。そしてもう一つが黒球で、黒い球体の中に温度計の球部が入っており、直射日光にさらされた状態での平衡温度を測っています。つまり輻射熱の影響を表しています。



A さん

A さん：同じ気温でも、湿度が低いカラッとした日の方が涼しく感じられるし、直射日光が当たる日向よりも室内など日陰にいる方が涼しく感じられるということですね。



養護教諭

養護教諭：それを数値的に示すために、それぞれの方法で計測した数値をこのような計算式にあてはめて WBGT を計算します。他にも計算方法はありますが、一般的にはこの式がよく使われています。単位にはそれぞれ摂氏度(℃)を使います。

WBGT の計算式

屋外の場合：WBGT = $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{乾球温度}$

屋内の場合：WBGT = $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{黒球温度}$



B さん

B さん：学校内のいろいろな場所や時間の WBGT を測りたいので、その器械を貸してもらえますか？



養護教諭

養護教諭：これは学校に 1 台しかないし、みなさんの健康管理のために使うものなので、貸し出してしまうとちょっと困ります……そういえば、科学部の顧問の先生が、器械ではなくもともと使っていた湿球と黒球を保管されていたと思います。原理もよくわかりますし、それを貸してもらって測定してみてもどうでしょうか。

AさんとBさんが測定した結果を次の図1，および図2に示す。これを読んで，以下の問いに答えよ。

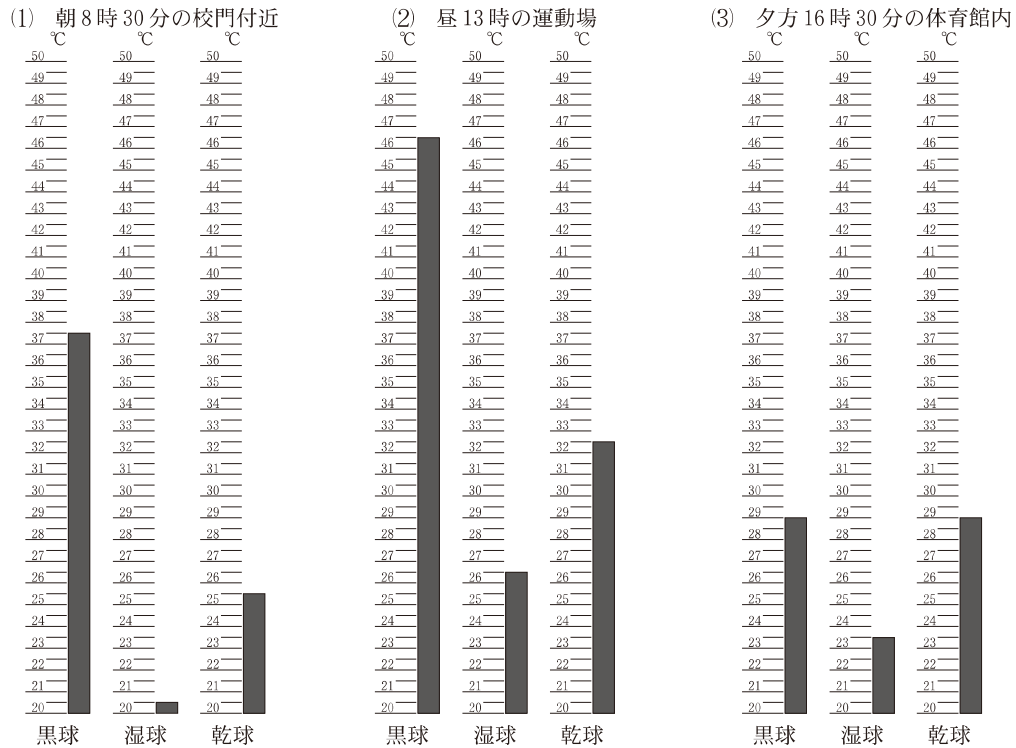


図1

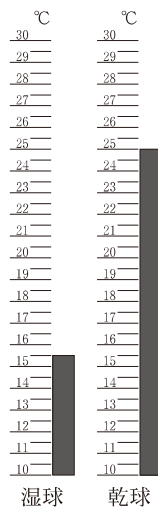


図2

問1 AさんとBさんが7月のある日に測定した温度計が図1のような値を示したとき，それぞれの時間，場所におけるWBGTの数値を求めよ。温度計は0.5℃まで読み取り，WBGTは小数点以下を四捨五入して1の位まで求めよ。なお，計算の経過がわかるように計算式をたてて，記述せよ。

問2 Bさんはある地点の温度計の記録を画像としてタブレット端末で撮影していたが，黒球の画像だけうまく保存されていなかった。湿球と乾球の温度計は図2のとおりで，その場で計算していたWBGTは21.0℃だったことを記録している。このときの黒球は何℃になると考えられるか。小数点以下を四捨五入して1の位まで求めよ。なお，計算の経過がわかるように計算式をたてて，記述せよ。

問 3 生徒保健委員会で学校のいろいろな場所の WBGT について紹介したところ、本文中の下線部アで示した「湿度が低いほど湿球の温度と普通の気温との差が大きくなる」について他の生徒から質問をうけた。この下線部アの意味を説明するため、「水蒸気」と「気化熱」という言葉を使って 200 字以内で述べよ。

〔問題Ⅲ〕 1959 年 12 月に「日本学校安全会法」が公布され、「災害共済給付制度」が始まった。学校の管理下の災害に対して医療費等を給付することにより、被災児童生徒等を救済するとともに、学校や教職員を救済(支援)することを目的とした制度である。現在、独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校の設置者との契約により、学校等の管理下における児童生徒等の災害(負傷、疾病、障害又は死亡)に対して災害共済給付(医療費、障害見舞金又は死亡見舞金の支給)が行われている。

表は、災害共済給付制度により、2005～2022 年に障害見舞金の給付対象となった児童生徒数を学校種別、障害種別にまとめたものである。次の問いに答えよ。

問 1 以下の文を読んで、表の空欄①～⑫に適する数字を入れよ。

小学校では、「外貌・露出部分の醜^{ばう}状^{しゅう}障害」が最も多く、ついで「視力・眼球運動障害」、「歯牙障害」、「精神・神経障害」であり、それぞれ、800 人、344 人、242 人、158 人であった。

中学校では、「視力・眼球運動障害」が最も多く、ついで「外貌・露出部分の醜状障害」、「歯牙障害」、「精神・神経障害」であり、それぞれ、614 人、387 人、375 人、293 人であった。

高等学校では、上位 4 障害では、最も少なかったのが「外貌・露出部分の醜状障害」、最も多かったのが「歯牙障害」であった。中学校で最も多かった「視力・眼球運動障害」は 2 番目に多かった。多いものから、860 人、696 人、345 人、287 人であった。

表. 災害共済給付制度により 2005～2022 年に障害見舞金の給付対象となった学校種別、障害種別の児童生徒数

この個所は著作権の関係で表示できません。
掲載の許諾が得られましたら、表示いたします。

(出典) 日本スポーツ振興センター災害共済給付 web

https://www.jpnsport.go.jp/anzen/anzen_school/tabid/822/Default.aspx

最終確認 2024 年 7 月 12 日

なお、出題の都合上、一部改変した箇所がある。

問 2 次の帯グラフの白い部分は、上位 4 つの障害で「視力・眼球運動障害：A」，「外貌・露出部分の醜状障害：B」，「歯牙障害：C」，「精神・神経障害：D」が該当する。5 番目以降の障害については「手指切断・機能障害」と「胸腹部臓器障害」のみ記し，他は「その他」としてまとめた。

表のデータより，解答用紙のグラフを完成させよ。ただし，グラフには障害名として A～D を，適する数字(四捨五入して小数第 1 位まで)とともに記すこと。四捨五入等により数値の合計が 100.0 % とならない場合がある。

グラフ．災害共済給付制度により 2005～2022 年に給付対象となった学校種別，障害種別の児童生徒数の割合

この個所は著作権の関係で表示できません。
掲載の許諾が得られましたら、表示いたします。

問 3 下記の 2 つの事例は，日本スポーツ振興センターにより障害見舞金給付が行われた事例を参考に作成した。2 つの事例からひとつを選び，事故を防止するためにどのような安全対策をとるべきか述べよ。また，もし，あなたが養護教諭だとしたら，児童生徒に対しどのような指導をするか述べよ。

この個所は著作権の関係で表示できません。
掲載の許諾が得られましたら、表示いたします。

(出典) 日本スポーツ振興センター学校等の管理下の災害[令和 2 年版]，学校等の管理下の災害[令和 3 年版]

なお，出題の都合上，一部改変した箇所がある。